

# 救 缶 鳥 プロジェクトのご案内

## 非常食の購入を通じて、国際貢献と障がい者支援を！！

救缶鳥プロジェクトとは？（※パン・アキモト開発によるパンの缶詰）

パン缶（非常食）を備えることで、「防災備蓄」と「国際貢献」を両立できるプロジェクトです。

- ①パンの缶詰「救缶鳥」は、3年の賞味期限となっており、購入後2年間は、お手元で非常食として、ご活用頂けます。
- ②備蓄から2年後、義援物資として、飢餓に苦しむ国々へ届けられます。  
※賞味期限が残り約1年になると事前に国際貢献のご案内が届きます。



### （一社）刈谷防災まちづくり協議会による事業のご案内 《だんだんボックスプロジェクトとのコラボレーション》

「防災備蓄」「国際貢献」に加えて「障がい者支援」と「刈谷市のPR」にも繋がります。

ひかりの家の方のアートによるデザインに！！

- ①企業の非常食備蓄の『防災啓発活動』として募集。  
⇒お申込みを頂いた事業所様に「KARIYA」オリジナルデザイン(※1)の缶詰販売  
(※1) KARIYA をテーマに、障がい者の方によるアートを元にしたオリジナルデザイン缶を制作
- ②賞味期限が残り1年となった缶詰を回収(※2)
- ③缶詰を飢餓地域に寄贈、KARIYAの地名や企業名(※3)を国際的にPR。  
(※2)次回の購入が条件となります。(※3)NGO 通じ、義捐先に企業・団体名が伝えられます。

金額 1ケース 15缶入り 12,420円（税込）

（21ケース以上の注文の場合、企業名入れにも対応します。）

申込み 平成28年6月24日（金）迄に裏面申込書をFAXにて申込み下さい。

（お届けは、平成28年8月下旬予定です。）

主催 （一社）刈谷防災まちづくり協議会（後援 刈谷商工会議所、協力 社会福祉法人ひかりの家）

お問合せ 刈谷防災まちづくり協議会 TEL：0566-22-6131 FAX：0566-22-0023

メール：[kb-machi08@katch.ne.jp](mailto:kb-machi08@katch.ne.jp) 担当者：まちづくり委員会 加藤・早川まで

### 救缶鳥5つの特徴

その1 通常のパン缶の2倍の大きさ



その2 安全な構造です

缶のふたの切り口で手を切らない「ダブルセーフティープルトップ」採用のため安全です。

その3 義援物資になります

通常の非常食とは違い、世界の飢餓を救う義援活動に参加できます。

その4 やわらかい食感です

普段食べているパンと同じやわらかい食感のため、食べやすくおいしい非常食です。

その5 特許製法です

防腐剤を使わない特許製法で、健康も配慮した安心できる非常食です。

### （一社）刈谷防災まちづくり協議会について

刈谷防災まちづくり協議会は、刈谷市内に本社を置く建設会社20社や準会員で構成される団体で、建設業の健全な発展促進と防災活動・まちづくり推進による社会寄与を目的に活動しています。

その中で「刈谷のまちづくり活動」の一環として「福祉とアート」をつなぐだんだんボックスプロジェクトの趣旨に賛同し、障がいがありながらも素晴らしい才能をもつアーティストの自立支援活動を応援しています。

協議会 HP

<http://www.kariya-bousai.com>

だんだんボックス HP

<http://www.dandanbox.com>